



第1732回 2021年5月6日(木) 《週報》

秦野名水ロータリークラブ
秦野商工会議所 12:30

1. 点 鐘

2. 合 唱 国歌「君が代」,「奉仕の理想」,ロータリーの目的

3. お客様の紹介

・米山奨学生 シルバカーランバアラッチゲドナ・シーギリ・ヒマーシさん

4. 会長の時間

○なかなかコロナの騒ぎ収まらないので、まだこの先いつまで続くのか心配です。

私たちのクラブでは人数が少なくなったという事もあり現状のような形で例会を開催でき感染の心配がないと思います。これから Zoom での例会を続けるところもあろうかと思いますが、我がクラブはこういった形の例会でいきたいと思います。

皆さんの顔を見るだけなら Zoom でも十分なのですが、やはり直接会って言葉を交わすという事はこうした例会の賜物だと思っています。

特にこのところお休みが続きましてクラブとしてやらなければならない大きな事はありません。よって今日の話しはこれで終わりにします。

【ガバナー事務所より】

- ①2021-2022 年度 地区役員・委員会委員（正副委員長含む）ご就任委嘱について
- ②（開催方法のお知らせ）次年度クラブ幹事研修について
- ③配分決定通知：2021-2022 年実施地地区補助金

【受付文書】

- ①令和3年度秦野市交通安全協議会総会について

【例会変更】

【本日の配布物】

- ・1732 回例会次第
- ・1730 回週報

6. 奨学金授与及びスピーチ



○皆さん、こんにちは。今回も奨学金を頂き本当にありがとうございます。

○ゴールデンウィークはゆっくり過ごされましたか？私も今回のゴールデンウィークは外出もできず、家で過ごしました。今はニュースを見ても誰かと話してもコロナばかりで本当に大変です。

スリランカでもちょうど4月にお正月のお祝いをしてこれから大変な状態になっています。隣のインドも大変な状態でテレビやビデを見る時発展途上国であれ、先進国であれ皆人間はコロナで苦労しています。本当に困っている人を助けてあげたい気持ちです。スリランカにいる親や親戚がもし感染者になっても帰りたくても帰れない、その気持ちが凄く苦しいです。私も母のことが凄く心配です。

飛行機も飛んでないし帰れないので、考えると凄く苦しいです。これから先のことは分からない状態ですが、私も



卒業までの残りの数ヶ月をコロナに負けず勉強頑張ります。皆さんもお身体に十分気を付けて下さい。ありがとうございました。

7. 記念日

- ・会社創業記念日
- ・入会記念日
- ・御結婚記念日
- ・御誕生記念日（会員）
（配偶者）

8. スマイル報告

- 神崎達朗さん「みなさんコロナ禍の中、いかがお過ごしでしょうか？」
- 大屋富茂さん「次年度理事会・例会・本年度理事会と長丁場になりますが楽しい一日を過ごして参りましょう！」
- 鈴木和夫さん「秦野市も待ちに待った新型コロナワクチン接種の高齢者向け受付が開始されました。他の自治体もそうだったのですが、予約獲得に一苦労すると思いますが焦らず行動しましょう！」
- 古谷スミ子さん「ゴールデンウィーク中はステイホームで巣ごもりでした。孫の泣き声に翻弄される日々でした。」
- 山谷洋子さん「新緑の季節になりました。なんだか丹沢山に登りたくなりました。」
- 北村まり子さん「我が家でサクランボが大分取れました。」
- 原郁夫さん「アーカス湘南 RC の例会が我が家で行われましたのでメイクアップさせて頂き、元座間中央 RC のメンバーだった方がおられ久しぶりにロータリー談義をさせて頂きました。」
- 原恵美子さん「若葉がとてもきれいですね。一年で一番過ごし易いような気が致します。スマイルします。」
- 東島礼美さん「ゴールデンウィークが終わりましたが、ボーっとしていて時間に遅れるところでした。」
- 諸星道治さん「ワクチン接種の予約が始まりました。慌てずゆっくり予約しましょう。」
- 酒井健一さん「気持ちは100%、身体は50%です。」

合計 44,000 円

9. 出席報告

○会員数 16 名、○出席義務 16 名、○出席数 11 名、出席率 68.75%

10. 地区委員会報告 ⇒ 無し

11. 委員会及びその他の報告 ⇒ 無し

12. 点 鐘

【クラブ研修会】



○鈴木和夫会長エレクトより配布資料に沿って説明

1. RI 会長方針 発表(スライド)

○先日見て頂きましたが、何回見てもためになるのでまた理解するためにももう一度見たいと思います。

○2021～2022 年度テーマは「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」です。

シェカール・メータ会長は①会員の増強 120 万人から 130 万人へ。②女子のエンパワメントに焦点を当てる。③ロータリー奉仕デーの実施。④ポリオの完全根絶に向けて。⑤ロータリーの 7 番目の重点分野として新たに「環境保全」を追加。

以上のように 5 つの優先活動項目を挙げられ、ほかの人のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方であるという事から今期のテーマを掲げられました。



2. 2021～2022 年地区活動方針 ガバナーエレクト 田島 透(ふじさわ湘南 RC)

○地区活動方針は「ポリオ根絶と会員増強」です。そのために地区行動目標として「地区ビジョンの実現」を目指します。

○優先項目として①地域社会の変化とニーズをとらえる、②地域社会にインパクトをもたらす、③多様な人々との出会いとつながり、④積極的に行動します、の 4 点が柱となっています。

○数値目標は、①会員数：2396 名以上 EACH ONE BRING ONE の推進、②女性会員比率：地区での 15%、③ロータリー財団寄付：年次基金 200 ドル/会員、④ロータリー財団寄付：各クラブベネファクター 1 名以上、⑤ロータリー財団寄付ゼロクラブ：ゼロとする、⑥ポリオプラス寄付：40 ドル/会員、⑦米山記念奨学金寄付：2 万円/会員(普通・特別寄付合計)、⑧米山記念奨学金寄付ゼロクラブ：ゼロとする、以上となっています。

3. 2021～2022 年年度会長方針

○我がクラブの第 1700 回記念例会にお越し頂いたパストガバナーの後藤様の卓話がずっと頭に残っていました。それは「ロータリーの本質」であったものが、時代だから変えなければいけないというように、色々な所で混同され、ロータリーそのものが大変変わってしまった様に思うと述べられました。



○ロータリーライフに於ける第一歩はホームクラブの例会に出席する所から始まり、ロータリー運動が望んでいる会員像は毎週欠かさず例会に出席してくる姿だということです。＜中略＞「出席が友情の証」であることは、今も昔も変わることが無い様に思われます。＜後略＞例会を通して自己を磨くことを呼びかけ、自己改善をロータリー運動の根本に考える、それを忘れないようにする為に「例会出席」を最重要視したいと思います。

○今、このような形で何とか例会を開催できておりますが、コロナの状況がそれほどすぐには良くならないと感じております。救いは今日からワクチン接種の予約が開始しております。このワクチン接種でコロナ感染がある程度防げる救いの一手だと思っており、状況は刻々と変わるとは思いますが次年度の例会は何としても開催していきたいと考えております。



○次年度のスローガンは「ワンチーム 秦野名水」と掲げさせていただきます。

具体的にどこに力を入れていくかということ、①例会数の確保、②奉仕活動への全員参加、③会員増強活動の強化、④クラブ

戦略計画委員会の活動/計画案作成となっています。

- 一人での活動には限界があります。クラブメンバー一丸となり心を一つにして取り組むことで、より大きな力が発揮できると思います。何卒皆様のご協力の程よろしくお願い致します。

4. 会計について

- 配布資料を参照願います。各奉仕につきましては次年度が始まりましたら各委員会から詳細説明があると思います。
- 予算に対して支出を切り詰めてやってきたが、どうしても不足分が出てしまい理事会等で諮り、ローターリー基金&スマイル基金を取り崩し、繰入金として計上しました。

5. プログラム予定関係

- 確定しているもの、*8月5日(木)AG公式訪問、*8月19日(木)ガバナー公式訪問 *10月24日(日)テーブルマナー教室(箱根湯本富士屋ホテル)、*11月18日(木)移動例会として早朝座禅例会&植樹事業(大日堂)、*5月12日(木)職業奉仕で見学会(コロナの影響で中止もあり得る)
- 今現在、大屋ガバナー補佐エレクトも非常に頭を悩ませ、また我々もホストクラブという形で参加をしなければなりません、従来のIMをローターリー奉仕デーとして実施するよう地区から指示がきています。こちらの方も日程は明確には決まっていますが、決定次第ご報告させていただきます。

6. 会務分担表

- 配布資料を参照願います。
- 地区役員・委員会委員も併せて資料参照願います。

7. その他

- 先にもお話ししましたが、やはり会員20名を死守しないとクラブとして先細りの状況となってしまいます。
皆さん一丸となって、力を合わせて奉仕事業も勿論、会員増強の活動にご尽力頂いて明るく楽しいクラブ活動&例会ができますよう何卒ご協力をお願い致します。